

10/27 月曜

山田政務官 辞任

女性問題 後任に本田議員

政府は26日の持ち回り閣議で、女性問題を報じられた山田太郎文部科学政務官



本田顕子
議員(52)
参院

岸田文雄
文部科学省

文部科学省は参院代表質問で「このような事態に至ったのは誠に遺憾だ。任命責任を重く受け止めている」と

陳謝した。山田氏は復興政務官を兼務していた。

9月に発足した第2次岸

(56)=国民党、参院比例の辞任を決定した。後任に

性起用ゼロが批判されたのを踏まえ、後任の女性起用を意識したとみられる。野

党は国会論戦を通じて首相の任命責任をたどる。山田氏は国会内で記者団の取材に、20代女性と不倫関係にあるとした文春オンラインの報道について「妻

以外の女性と男女の仲になつた点は事実」と認め、謝罪した。「自覺や緊張感に欠けた行為をした。国会審議の障害になるのを避けた」と辞任理由を説明。議員辞職は否定した。

立憲民主党の長妻昭政調会長は記者会見で「文科省は教育の司。より説明責任が求められる」と批判。立

記者団の取材に応じ、謝罪する山田太郎参院議員=26日、国会で

田再改造内閣で政務二役の辞任は初。内閣支持率が低迷する中、臨時国会が始まつたタイミングと重なり、火消しを急いだ格好だ。併せて、副大臣と政務官の女性起用ゼロが批判されたの

た。公明党の山口那津男代表は記者団の取材に「誠に遺憾だ。襟を正して出直していただきたい」と苦言を呈した。

復興担当の政務二役は辞任例が続いている。昨年12月に政治資金問題で秋葉賢也復興相が辞任。2017年には今村雅弘復興相、台俊介政務官が失言で、沢広明副大臣が女性問題でそれぞれ辞任した。

本田氏は当選1回で無派閥。22年8月から厚生労働・内閣府政務官を務めた。